

# ウガンダモデルを 再考する

## 南スーダン難民受け入れの 現状と課題

現代アフリカ地域研究センターでは、日本アフリカ学会関東支部との共催で第 55 回 ASC セミナーを開催します。

アフリカで最大規模の難民を受け入れているウガンダ。「ウガンダモデル」と呼ばれる難民対応は高く評価される一方、受け入れ地域の社会や経済にさまざまな変化が生じています。本セミナーでは、当センターの特任研究員、村橋勲博士が、難民の生計や、難民と難民受け入れ地域の住民（ホスト住民）との関係から、「ウガンダモデル」の現状と課題を考えます。

❖ 講演者：村橋 勲 博士

（東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター・特任研究員）

❖ コメント：中山 裕美 博士

（東京外国語大学大学院総合国際学研究院・准教授）

❖ 日時：2020 年 11 月 27 日（金） 17:40 ～ 19:10（JST）

❖ 場所：Zoom でのオンライン開催

❖ 使用言語：日本語

❖ 参加費：無料

❖ 参加をご希望の方は、右記 QR コード、または本セミナー案内ページ（[www.tufs.ac.jp/asc/news/201127ASCSeminar55pr.html](http://www.tufs.ac.jp/asc/news/201127ASCSeminar55pr.html)）より事前にお申し込みください。定員：300 名。申し込みメ切：11 月 25 日（水）。定員に達ししだい締め切らせていただきます。

❖ 共催：日本アフリカ学会関東支部



東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター

住所：〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1 研究講義棟 4F 401E2 号室

TEL：042-330-5540 FAX：042-330-5884 e-mail：asc@tufs.ac.jp